

# 広報 いんざい

# 市制施行 20 周年特集

## 未来に向けて 新たな歴史を刻む



▲印西市制施行 10 周年記念式典 (平成 18 年 11 月 18 日)



▲印西市開市式 (平成 8 年 4 月 1 日)



▲1市2村(印西市、印旛村、本埜村)の合併による新「印西市」誕生(本庁舎開庁式・平成22年3月23日)



**住みよさを実感できる  
まちづくりを目指して**

**印西市議会議員 小川義人**

市制施行20周年を迎え、心よりお祝い申し上げます。平成8年4月に町から市へと生まれ変わった印西市は、利根川・印旛沼・手賀沼といった豊かな自然に囲まれ、千葉ニュータウン事業による住宅開発や都心と成田空港の間という地理的な好条



**市民一人ひとりが輝く  
北総の中核都市へ**

**印西市長 板倉正直**

印西市は、平成8年4月1日に県下で31番目の市として誕生しました。その後、平成22年3月23日に2村と合併し、現在、人口9万5千人を有する市となりました。

これまでの長きにわたる市民のみなさまの深い郷土愛とためまぬ努力が、今日の本市の発展の礎となり、市制施行20周年という節目の年を迎えられたことに、心からお祝いを申し上げます。



## 市制施行 20 周年にあたり

件のほか、平成22年3月には印旛村・本埜村と合併し、人口9万5千人を擁するまちに成長しました。

今日までの20年は、社会・経済と変化の目まぐるしい日々でありましたが、先人の知恵やたゆまぬ努力により、厳しい状況を乗り越え、発展を遂げてまいりました。これまでの市勢の進展にご尽力いただいた諸先輩方、市民のみなさまに心より敬意を表しますとともに、深く感謝を申し上げます。

す。

本市は、東京と成田国際空港を結ぶ交通軸上に位置し、千葉ニュータウン事業をはじめとした都市基盤整備事業などにより発展を遂げてきました。

また、利根川や印旛沼、手賀沼などの水辺や里山などの豊かな自然環境に恵まれるとともに、先人たちが育んできた歴史や文化・伝統なども大切に受け継がれており、今後も、これらの地域資源や恵まれた立地条件を活かし人や企業に選ばれるまちと

社会情勢が日々変化している中、急激な少子高齢化や自然災害などがもたらす新たな課題が加わって来ています。印西市と同じく20年を迎えたわたくしども市議会も、諸課題に対し速やかに、かつ適切に対処するため、市民の声や衆知を集め、課題解決に向け、一層の自覚と責任をもって、真摯に取り組みます。

市民のみなさまが住みよさを実感できるよう、また、印西市への誇りと郷土愛を育めるまちづくりを推進するため、不断の努力をしてまいりますので、今後ともご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、印西市の益々のご発展、市民みなさまのご健勝とご活躍を心よりお祈りいたします。

して、さらなる発展に結びつけていく必要があると考えています。

現在、本市は「ひと まち 自然 笑顔が輝く いんざい」を将来都市像と定め、6つの基本目標を掲げ、まちづくりを進めており、平成28年度は、第2次基本計画の初年度に当たる重要な時期となっております。

このような中、「世代を超えて未来を創る印西市」をキャッチフレーズとした市制施行20周年を契機とし、先人たちが築き上げたものを再認識するとともに、市民の視線を第一に、市民一人ひとりが輝く北総の中核都市「印西」を目指してさらに飛躍ができるよう取り組みたいと考えています。

今後とも、本市のさらなる発展のために、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

す。

本市は、東京と成田国際空港を結ぶ交通軸上に位置し、千葉ニュータウン事業をはじめとした都市基盤整備事業などにより発展を遂げてきました。

また、利根川や印旛沼、手賀沼などの水辺や里山などの豊かな自然環境に恵まれるとともに、先人たちが育んできた歴史や文化・伝統なども大切に受け継がれており、今後も、これらの地域資源や恵まれた立地条件を活かし人や企業に選ばれるまちと

# 平成 8 年～17 年の主な出来事

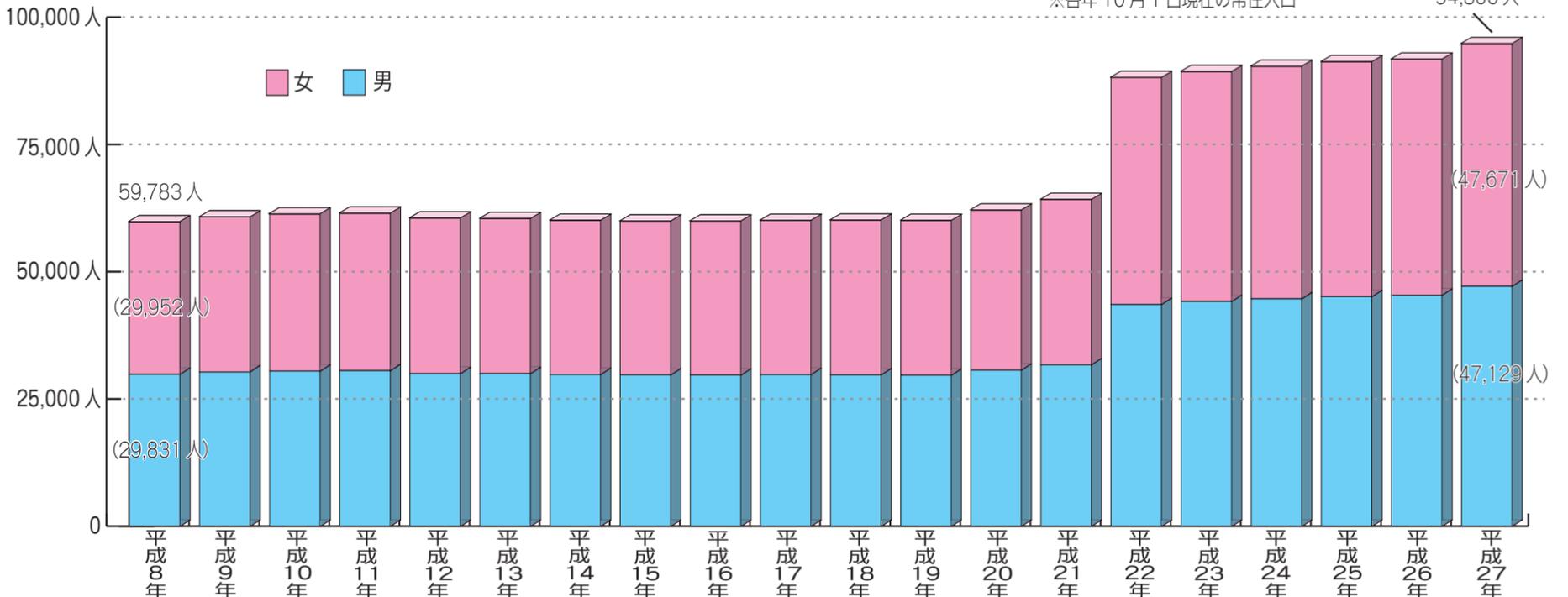
|   |   |   |  |  |
|---|---|---|--|--|
| <p>平成 12 年</p>  <p>降ひょうによる農作物被害</p> <p>降ひょうが4月と5月にあり、農産物などに大被害を与えました。いには野小学校が開校し、小倉台図書館、県立花の丘公園がオープンしました。</p> <p>また、北総・公団線（現・北総線）「印西牧の原」印旛日本医大」間が開通しました。</p> | <p>平成 11 年</p> <p>住民票の電話サービスが開始。永治プラザが開館し、牧の原公園が開園、印西地区一般廃棄物最終処分場が完成しました。</p> <p>また、松山下公園陸上競技場では市民運動会に代わる「スポーツ健康フェスタ」が開催され、多くのみなさんが参加しました。</p>  <p>スポーツフェスタ</p> | <p>平成 10 年</p>  <p>ふれあい文化館</p> <p>市残士条例が施行。市民のみなさんと市長が直接対話する「市民ふれあい懇談会」がスタートしました。</p> <p>また、草深の森のオープン、ふれあい文化館の開館もありました。</p> | <p>平成 9 年</p> <p>市役所の組織が部制となり、戸籍事務処理の電算化が始まりました。</p> <p>滝野小学校、滝野中学校が開校し、総合福祉センター、松山下公園野球場がオープン。</p> <p>また、8月には「印西とねがわ花火大会」が開催されました。</p>  <p>総合福祉センター</p> | <p>平成 8 年</p>  <p>第九演奏会</p> <p>印西市が4月1日に誕生。印西で30年ぶりの「NHKのど自慢」や、一般公募によるペーパートーベンの交響曲第九演奏会など多くの記念行事が行われました。</p> <p>また、原小学校の開校や南北コミュニティセンターが開館しました。</p> |
|---|---|---|--|--|



|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| <p>平成 17 年</p> <p>市と東京電機大学の連携協力に関する協定が締結。公共施設予約システムがスタートしました。</p> <p>そうふけふれあいの里全館、木下方葉公園がオープンしました。</p> <p>また、市民ミュージカル「ふるさと印西」の公演もありました。</p>  <p>市民ミュージカル「ふるさと印西」</p> | <p>平成 16 年</p>  <p>健康都市宣言</p> <p>印西市市民活動推進条例が施行。「健康で明るく元気に生活できるまち」を目指し、健康都市を宣言しました。</p> <p>また、生涯学習まちづくり推進基本計画、印西市都市マスタープランや印西市男女共同参画プランが策定されました。</p> | <p>平成 15 年</p> <p>印西市中学生議会がおよそ20年振りに開催されました。</p> <p>また、出張所を併設した船穂コミュニティセンターが開館しました。</p> <p>戦時中の印旛飛行場跡地に当たる西の原公園に「平和の碑」が建立されました。</p>  <p>中学生議会</p> | <p>平成 14 年</p>  <p>木下貝層</p> <p>市民活動支援センターがオープン（平成24年に中央駅前地域交流館に移設）し、多くの市民活動団体の活動拠点となりました。子どもを安全を目的とした避難所「こども110番」が開始されました。</p> <p>また、木下貝層の標識地が国の天然記念物に指定されました。</p> | <p>平成 13 年</p> <p>市のホームページが開設。子育て支援センター事業が開始されました。プラスチック製容器包装ごみの分別収集も開始されました。また、印旛高校（現・印旛明誠高校）の創立100周年、成田線全線開通100周年に当たる年でした。</p>  <p>子育て支援事業</p> |
|---|---|---|---|---|

## 20 年間の人口の推移

※各年 10 月 1 日現在の常住人口





市制施行 20 周年記念

市民公募特別事業を募集

市では、市制施行20周年を記念し、記念事業への市民の積極的な参加を促進し、事業の充実を図るため、市民のみなさんが主体となって実施する記念事業(新規事業)を募集し、予算の範囲内で補助金を交付します。

- 次に掲げる事業は、補助対象外です。
①政治または宗教に関する事業
②営利を目的とする事業
③市から交付されるほかの補助などを受けている事業
④そのほか記念事業としてふさわしくない事業

- ①個人または団体の代表者が印西市民であること
②主な活動区域が市内であること
③対象事業：市内で、市民のみなさんが主体となって市制施行20周年を記念し、企画・立案・実行する新規事業で、6月1日〜平成29年3月31日の間に実施し、単年度で完了する事業。ただし、

- ①団体などの管理運営費
②団体など構成員に対する謝金など
③食糧費
④備品購入費
●補助額など：補助金の額は、補助対象経費の総額の3分の2に相当する額、

市制施行20周年記念 「いんざい君」のぬいぐるみを販売



※高さ約27cm

●4月25日(月)〜9月30日(金)・午前8時30分〜午後5時15分。
※直接購入は平日のみ。
●①市役所経済政策課②印旛支所市民サービス課③本埜支所市民サービス課。

- ※①は窓口販売・郵送販売。②③は窓口販売のみ。
●販売総数：限定500体(先着順)。
●販売価格：1体2,000円。
※直接購入の場合

①〜③の窓口で、納付書に必要事項を記入し、市役所会計課または各支所窓口で料金を先にお支払いいただいた後、ぬいぐるみをお渡しします。
※郵送で購入希望の場合
電子申請、FAX、郵便のみ受け付けとなります。
電子申請の場合は、市ホームページの「電子申請サービス」

【注意】事前予約は一切できません。
※注意事項は、市ホームページも併せてご確認ください。
●経済政策課地域資源振興班(〒2770-1396 印西市役所・☎内線351・FAX④7242)。

市制施行20周年記念 印西市民まつりを開催

このまつりは、市民の手による市民まつりとして、市の魅力を市民や近隣にアピールすることを旨とし、市の地産品、農産物の紹介などを行います。このまつりで、地域の連携を促進し、市のさまざまな地域資源を再発見することで、地域への愛着を深めましょう。
●6月4日(土)・午前10時〜午後7時。

このまつりは、市民の手による市民まつりとして、市の魅力を市民や近隣にアピールすることを旨とし、市の地産品、農産物の紹介などを行います。このまつりで、地域の連携を促進し、市のさまざまな地域資源を再発見することで、地域への愛着を深めましょう。
●6月4日(土)・午前10時〜午後7時。

●申し込み多数の場合は抽選。
●模擬店(午前10時〜午後7時)：60テントで市内優先。1テント2間×2間(要出店料)申し込み多数の場合は抽選。
●ステーション(午前10時〜午後4時)：申し込み多数の場合は抽選。使用する機材は、各団体が用意します。
●フリーマーケット(午前10時〜午後3時)：スペースは車1台程度で車両スペース別(要出店料)。

●申し込み多数の場合は抽選。
●模擬店(午前10時〜午後7時)：60テントで市内優先。1テント2間×2間(要出店料)申し込み多数の場合は抽選。
●ステーション(午前10時〜午後4時)：申し込み多数の場合は抽選。使用する機材は、各団体が用意します。
●フリーマーケット(午前10時〜午後3時)：スペースは車1台程度で車両スペース別(要出店料)。

●申し込み多数の場合は抽選。
●模擬店(午前10時〜午後7時)：60テントで市内優先。1テント2間×2間(要出店料)申し込み多数の場合は抽選。
●ステーション(午前10時〜午後4時)：申し込み多数の場合は抽選。使用する機材は、各団体が用意します。
●フリーマーケット(午前10時〜午後3時)：スペースは車1台程度で車両スペース別(要出店料)。

●応募書類配布場所：ふるさとづくり推進課窓口、各支所・出張所・公民館・図書館。市のホームページからもダウンロード可。
●申し込み：5月13日(金)(当日消印有効)までに、問い合わせ窓口を持参か郵送(応募に要する諸費用は本人負担)。
●選考：書類審査による。選考結果は、応募者全員に通知します。
●ふるさとづくり推進課(〒2770-1396 印西市役所・☎内線464)。

第21回印西市民文化祭

「ダンスフェスティバル INZAI vol.11」



●11月20日(日)。
●文化ホール。
●営利目的ではない市内で活動するダンス団体。フェスティバル要項に賛同し、準備・運営に協力できる団体。講師(講師代理)および代表者2人以上が打ち合わせに参加すること。演技時間は17分以内。人数により異なる(1チーム5〜50人)。
※初回打合せは6月3日(金)。公演に関する係分などを決定。本番までに3回程度を予定。
※応募多数の場合抽選。
●1人1,000円程度。
●4月28日(木)(必着)までに指定の申込用紙に必要事項を記入し、下記または各公民館まで(実施要項・申込用紙は生涯学習課、各公民館で配布、市ホームページからダウンロード可)。
●生涯学習課文化班(〒270-1396 印西市役所・☎内線546・FAX④0033・■ syougaku@city.inzai.lg.jp)。

「合唱の集い2016」



●11月3日(祝)。
●文化ホール。
●市内合唱サークル。
●発表曲は10分程度。ピアノ奏者は各自で手配。準備・運営に協力できる団体。
※参加者打合せ…5月14日(土)・午後1時30分〜。文化ホール。
●4月28日(木)(必着)までに指定の申込用紙に必要事項を記入し、下記または各公民館まで(申込用紙は生涯学習課、各公民館で配布、市ホームページからダウンロード可)。
●生涯学習課文化班(〒270-1396 印西市役所・☎内線544・FAX④0033・■ syougaku@city.inzai.lg.jp)。

ダンスパフォーマンス コンテスト INZAI

●7月31日(日)。
●文化ホール。
●ダンスパフォーマンスを競います。スペシャルゲストのパフォーマンスあり。
●無料(整理券あり)。
●市内および近隣地域のチーム。第1部は中学生以下、第2部は高校生以上。
●各部15チーム程度(1チーム2〜20人)。応募多数の場合抽選。
●審査…テーマ「COMRADE(仲間)」を意識したもの。多方面での審査とする。
●制限時間…3分以内。事前に音源(CD)提出。
●1チーム2,000円。
●6月15日(木)(必着)までに指定の申込用紙に必要事項を記入し、下記または各公民館の窓口まで(実施要項・申込用紙は市ホームページ、生涯学習課、各公民館で配布)。生涯学習課文化班(〒270-1396 印西市役所・☎内線546・FAX④0033・■ syougaku@city.inzai.lg.jp)。
●ダンスプロジェクト INZAI 事務局(■ inzaiproject@gmail.com)。

市制施行20周年記念事業、参加者・出場者の募集